

企業理念

当社の企業理念は1962年に制定された
「我らの信条」を基本としており、
日東精工に息づく不变の道しるべとなっています。
創業当時から培われてきた誠実・信頼、そして感謝の心。

人々に喜ばれる仕事をし、社会から信頼される会社にしよう
という強い意志を示しています。

社はである「我らの信条」は日々の企業活動のよりどころであり、
今後も変わることのない、ゆるぎない指針として堅持していきます。

行動規範は「我らの信条」に宿る精神を
行動基準としてまとめたものです。

我らの信条

一. 我らは
よい自己をつくる
健康を増進し
品性を養い
知識を求め
技術をみがいて
健全な人格をつくる

二. 我らは
よい仕事をする
誠実を旨とし
改善を怠らず
親和協力して
よい製品をつくり
明るい職場をつくる

三. 我らは
よい貢献をする
我らが日々の勤めに
いそしむことの出来るのも
社会の恩恵による
感謝の心を仕事に活かして
社会に貢献する

行動規範

日東精工行動規範は、当社社是「我らの信条」の精神に則り、より具体的な行動、考え方の基準として記したものです。当社の全ての役員、従業員は、法令の遵守はもちろんのこと、この規範に基づいた行動をし、社会から信頼されるよう努めます。また行動規範をCSR(企業の社会的責任)の基本ととらえ、これを実行していきます。



1. お客様への貢献 について

(P.7~P.8)

私たちは、常に優れた製品・サービスを通じてお客様の満足と信頼を得ることを目指します。また、社会の進歩に役立つ技術をもって事業を推進し、広く社会にとって有用な存在であるよう努めます。



2. 法令遵守 について

(P.9~P.10)

私たちは、国内外を問わず、全ての法律、国際ルールを遵守するとともに、社会的良識をもって行動し、公正、透明、自由な競争のもとに企業活動を行います。



3. 環境保全 について

(P.11~P.12)

私たちは、環境問題への取り組みは企業の存在と活動に必須の条件であることを認識し、自主的、積極的に環境保全活動を推進します。



4. 社会貢献 について

(P.13~P.16)

私たちは、良き企業市民として社会貢献活動に積極的に参加するとともに、会社の存立基盤である地域社会との協調、融和に努めます。



5. 情報開示 について

(P.17~P.18)

私たちは、広く社会とのコミュニケーションを行い、株主を始め、ステークホルダーに対して企業情報を積極的かつ公正に開示します。



6. 政治・行政との関係 について

(P.18)

私たちは、政治、行政とのもたれ合いや癒着と取られるような行動をなくし、健全で正常な関係を構築します。また、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力や団体に対しては毅然とした態度で対応します。



7. 人権尊重 について

(P.19~P.20)

私たちは、従業員のゆとりと豊かさを実現し、安全で働きやすい環境を確保するとともに、従業員の人格と個性を尊重します。



8. 情報管理 について

(P.21)

私たちは、会社の知的財産や機密情報、業務上の重要な知識等について、厳正な管理を行います。



9. 企業風土 について

(P.22)

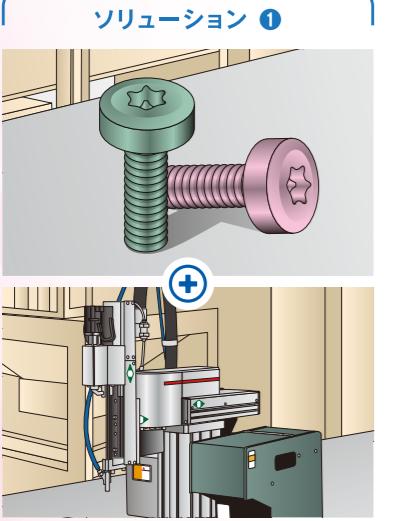
私たちは、チャレンジ精神を發揮し積極的に仕事に取り組む企業風土づくり、アンフェアな行為を許さない企業風土づくりに努めます。



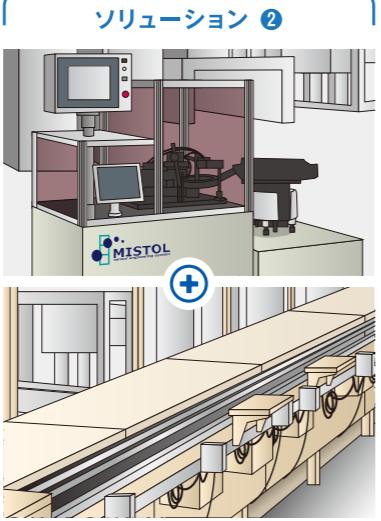
1 お客様への貢献について

私たちは、常に優れた製品・サービスを通じてお客様の満足と信頼を得ることを目指します。

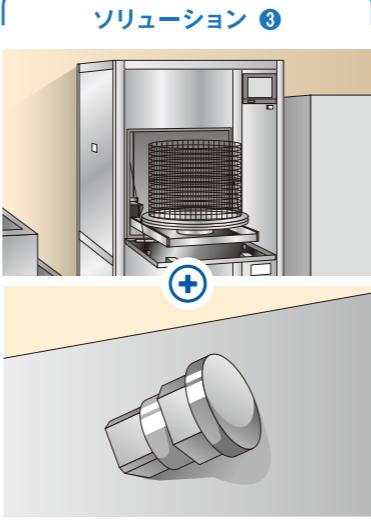
また、社会の進歩に役立つ技術をもって事業を推進し、広く社会にとって有用な存在であるよう努めます。



**ハイレベルな
締結ニーズに対応**
Solution No.1
ファスナー事業部 + 産機事業部



**組立前の
検査業務を自動化**
Solution No.2
産機事業部 + 制御システム事業部



**コスト削減も
トータルに提案**
Solution No.3
ファスナー事業部 + 制御システム事業部

締結、組立、計測検査をはじめとする3つの事業が持つ中核技術の組み合わせ、融合を図るとともに、国内外のグループ企業と連携しつつ、あらゆる産業のモノづくりを支えています。

各部門やグループ企業の垣根を超えて、技術やノウハウを持ち寄り、新たなソリューションを生み出します。

海外拠点

グローバルネットワーク

私たちは、国内のお客様の現地法人にできるだけ近い場所でモノづくりを行うために海外展開の加速を進めています。

今後も「お客様満足度120%」を目指し、グローバル企業として歩み続けます。

タイ THAILAND
工業用ファスナー
NITTO SEIKO(THAILAND)CO., LTD.

タイ THAILAND
自動組立機械 他
THAI NITTO SEIKO MACHINERY CO., LTD.

マレーシア MALAYSIA
工業用ファスナー
MALAYSIAN PRECISION MANUFACTURING SDN.BHD.

インドネシア INDONESIA
工業用ファスナー
PT. NITTO ALAM INDONESIA

インドネシア INDONESIA
グループ製品の輸入販売
PT. INDONESIA NITTOSEIKO TRADING



韓国 KOREA
工業用ファスナー、他
日東精工株式会社 韓国支店

中国 CHINA
工業用ファスナー、自動組立機械、他
日東精密螺絲工業（浙江）有限公司

台湾 TAIWAN
工業用ファスナー、他
旭和螺絲工業股份有限公司

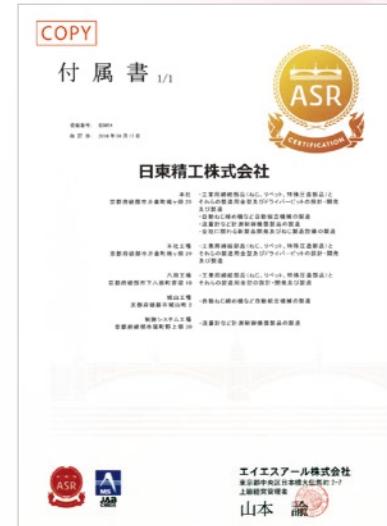
アメリカ U.S.A.
自動組立機械、他
NITTO SEIKO AMERICA CORPORATION

● 環境品質保証の制定

地球環境の環境保全を優先課題の一つとして強く認識し、企業活動のあらゆる面で環境問題に配慮して行動し、社会の発展に貢献することを定めています。また生産に関する部品、材料、製造工程における地球環境への影響を配慮し、環境にやさしい製品の提供を行います。

● ISO認証取得

当社は品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」、及び環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の認証を取得しております。
お客様に信頼される製品サービスを提供することにより、地球環境に配慮した製品作りに努めてまいります。





2 法令遵守について

私たちは、国内外を問わず、全ての法律、国際ルールを遵守するとともに、社会的良識をもって行動し、公正、透明、自由な競争のもとに企業活動を行います。



監査部 監査課
課長 布川 寛英

企業活動を行う上で法令遵守は、今やあたりまえのこととなっています。利益至上主義で企業活動をしていても、そのような企業は社会から排除されてしまいます。当社では、企業は永続し発展することで、社会に貢献できるという考え方のもと、「我らの信条」の精神を大切にし、社内報にてビジネスモラルというコラムを設けて、ビジネスにおける法令遵守の大切さを従業員一同で共有しています。

● 内部統制システム

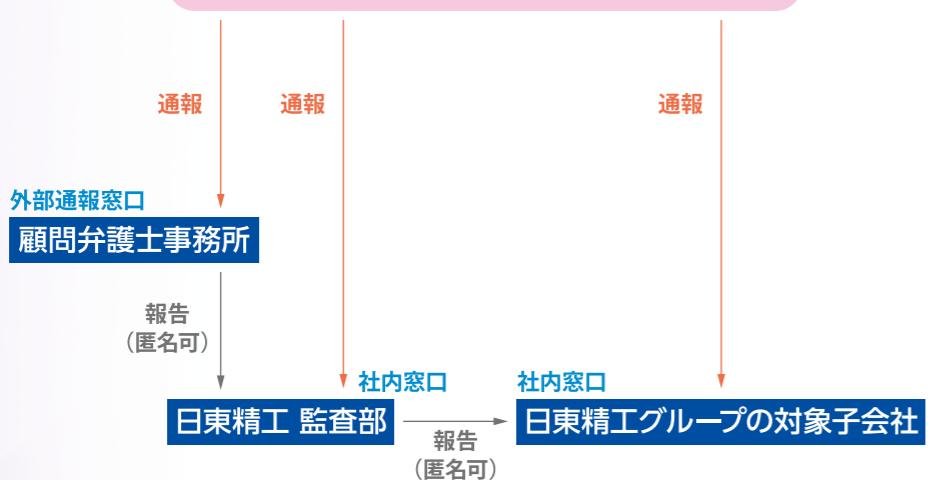
当社では、会社が抱える様々なリスクを防止、あるいは損失の最小化を目的とし、リスクマネジメント委員会を設置しています。各職場で予見されるリスクを定期的に洗い出し、各部門でリスクカタログを作成して報告するよう義務付けています。委員会では、年に2回定例会を開き、全社のリスクカタログを分析し、対策方針を定めています。

● 内部通報制度

社内・社外の内部通報窓口を設けています。社内は監査部が窓口、社外は顧問弁護士事務所が窓口となっています。また、社外窓口への通報は会社へ匿名報告でもらうよう希望することが可能で、個人のプライバシーにも配慮しています。

【倫理規定違反などの行為を発見】

日東精工グループの従業員・役員等



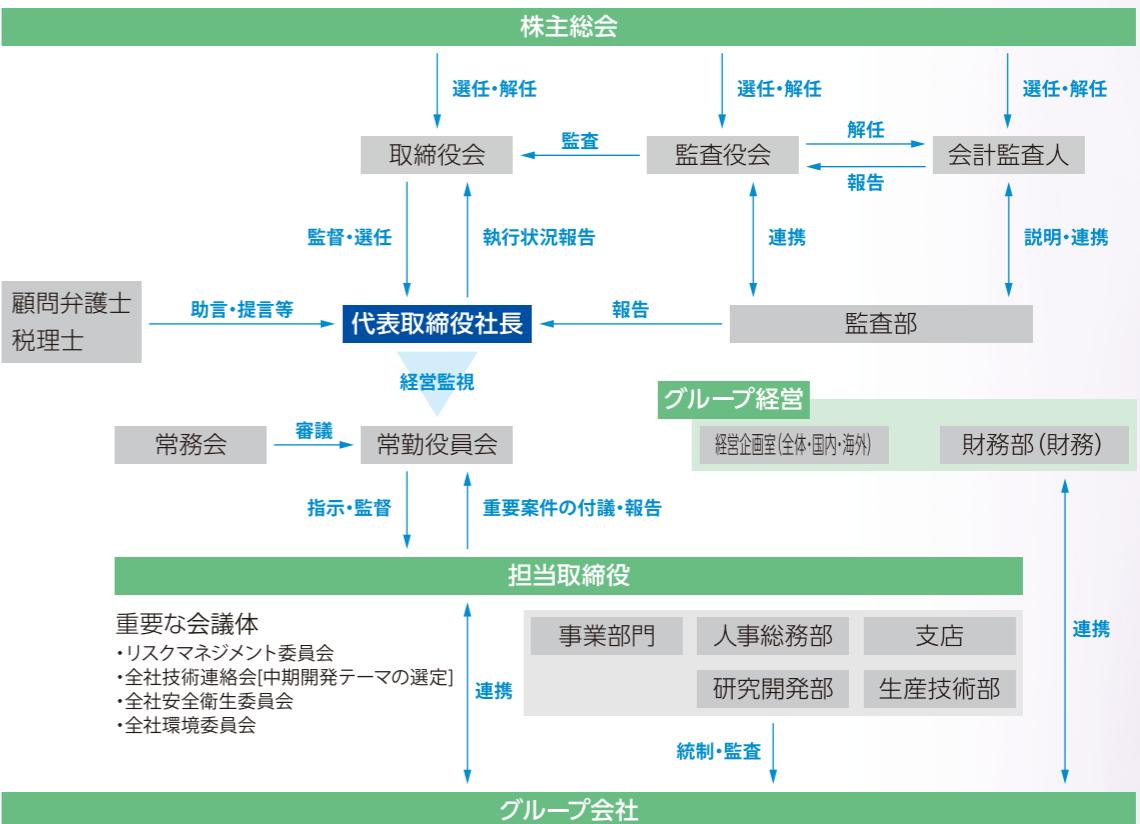
● コーポレートガバナンス

1. 基本的な考え方

当社は効率的で健全な企業経営にはコンプライアンスが不可欠であると認識し、企業活動の基本指針として制定した「企業倫理綱領」に基づいた行動実践に努めています。平成29年2月に「内部統制システムの整備に関する基本方針」の一部を改定し、内部統制システムの整備、拡充に取り組んでいます。また、財務情報等を適正に作成し、適時に開示する内部統制システムの構築・運用が重要であると認識しており、そのための社内体制の一層の充実に努めています。

2. 役員について

当社は監査役会設置会社を選択しています。取締役会は社外取締役2名を含む11名の取締役で構成しています。取締役会において迅速な意思決定を行うべく、取締役の員数は15名以内と定めています。また、取締役の任期は2年と定めています。取締役会は原則として月1回開催しており、法令および定款に定めるもののほか、経営に関する重要な事項を決議しています。それ以外の事項については業務執行取締役に決裁権限を委譲して、意思決定のスピードアップを図っており、取締役会において業務執行取締役の決裁と執行の状況を監督しています。これと併せて、常勤の取締役によって構成される常勤役員会を月に2回開催、代表取締役、役付取締役によって構成される常務会を月に1回開催し、業務執行に関する重要な審議を行い、意思決定の迅速化を図っています。





3 環境保全について

私たちは、環境問題への取り組みは企業の存在と活動に必須の条件であることを認識し、自主的、積極的に環境保全活動を推進します。

環境スローガン

「私達は、環境にやさしい企業を築くため、みんなで努力して行動します」

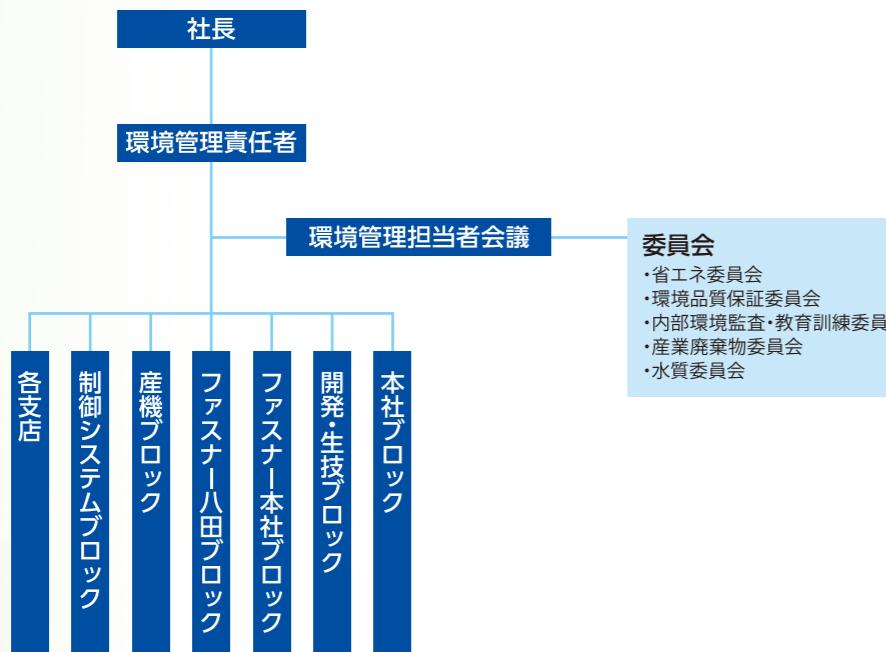


近年では、環境保全への取組みを企業経営の最優先事項の一つとして位置づけ、「私達は、環境にやさしい企業を築くため、みんなで努力して行動します」をスローガンに、地域環境と地球環境を念頭におき、地球温暖化防止、環境負荷と環境リスクの低減に努めています。

生産技術部 生産技術課 環境技術係
係長 藤井 元彦

● 環境管理体制

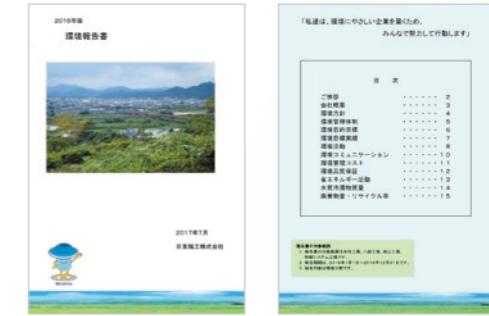
社長以下、環境管理責任者のもと、各部門において、環境管理活動を展開しています。また全社の委員会として、環境管理担当者会議、専門委員会として各推進委員会を設置し、目的目標の達成に向けた活動を行なう、各部門で展開しています。



● 環境報告書の発行

環境方針に基づき、地域環境と地球環境を守り、社会と調和して豊かな社会の実現に貢献するため、毎年環境報告書を発行しています。

地球温暖化防止、環境負荷と環境リスクの低減に向け、年度ごとに環境目標を定め、活動実績を公開しています。



	2015年		2016年		2017年	
	環境目標	活動実績	環境目標	活動実績	環境目標	活動実績
温暖化物質の削減	排出量(t)	7,162	6,732	7,065	7,080	6,968
	目標達成(○, ×)		○		×	×
	原単位	0.47	0.45	0.47	0.43	0.46
電力の削減	目標達成(○, ×)		○		○	○
	消費量(kWh)	14,263	13,401	14,263	13,960	13,870
	目標達成(○, ×)		○		○	×
灯油消費量の削減	原単位	0.89	0.89	0.88	0.85	0.87
	目標達成(○, ×)		○		○	×
	消費量(kJ)	296.1	223.2	292.1	221.9	288.0
LPG消費量削減	目標達成(○, ×)		○		○	○
	原単位	1.86	1.49	1.84	1.36	1.81
	目標達成(○, ×)		○		○	○
廃棄物排出量の削減	消費量(t)	328	362	324	408	319
	目標達成(○, ×)		×		×	×
	原単位	2.07	2.41	2.04	2.51	2.01
廃棄物排出量の削減	目標達成(○, ×)		×		×	×
	排出量(t)	422	350	417	376	413
	目標達成(○, ×)		○		○	○
廃棄物排出量の削減	原単位	2.61	2.33	2.58	2.31	2.55
	目標達成(○, ×)		○		○	○
	※原単位=エネルギー使用量／売上高					

※原単位=エネルギー使用量／売上高

● モデルフォレスト運動

環境にやさしい会社になろう

環境への配慮はいまやモノづくり企業の社会的責任です。京都府は府域の75%を森林が占めており、企業参加の森林作りを(公社)京都モデルフォレスト協会が推進しています。同協会の正会員である当社は、2012年に綾部市口上林地区との森林利用保全活動に関する協定を締結して以降、年に2回、京都府と綾部市と協同し、実際に間伐などを行う「モデルフォレスト活動」に取り組んでいます。森林の現状や課題を学びながら適切な維持・管理を通して、環境にやさしい企業像を築いています。





4 社会貢献について

私たちは、良き企業市民として社会貢献活動に積極的に参加するとともに、会社の存在基盤である地域社会との協調、融合に努めます。



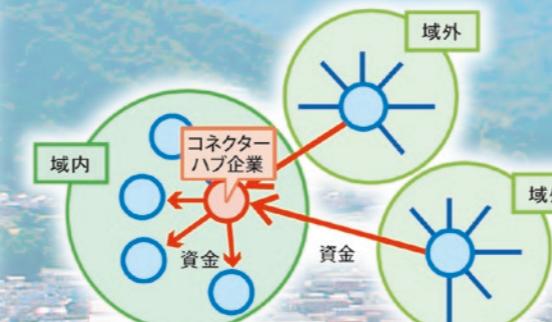
人事総務部 総務課
課長 中野 朝広

当社の社是「我らの信条」にも「我らが日々の勤めにいそしむことのできるのも社会の恩恵による」とあるように、会社が存続できるのは当社と関わるすべての方のおかげです。その精神に基づき、事業だけでなく様々な活動を通して社会、地域に貢献していきたいと考えています。当社は創業以来一貫してあやべに本社を置いていることもあります、特に地域の方とは密接につながっています。

コネクターハブ企業としての日東精工

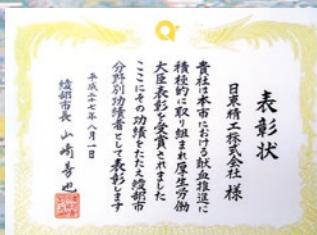
経済産業省から「コネクターハブ企業」のモデルとして評価されています。

「コネクターハブ企業」とは、その企業が立地している地域からより多くの仕入れを行い、取引関係のハブとなっている企業のことです。同時に、販売取引を通して地域と外部をつなげる役目も果たしています。いわば地域の中核的企業であり、かつその取引構造を通じて政策支援効果を他の企業に及ぼす影響度も高い存在であることから、国の政策ターゲットの中心になることを期待されています。



献血への貢献

当社では献血活動に協力しており、半年に1度会社に献血バスがやってきます。社会貢献活動の一つであるため、希望する従業員は就業時間内に献血することができます、毎年のべ約200名の従業員が献血に協力しています。2015年には会社の献血活動の貢献に対し厚生労働大臣表彰も受けました。



工場見学会の受け入れ

当社では地域の小中学生へ向けて工場見学会を受け入れています。地域の若い世代が働くことについて学ぶように、次世代育成支援として行っています。

また、小学生向けに夏休みの期間中にサマースクールも行っています。工場見学やねじの勉強会を通してモノづくりの現場を体感してもらい、モノづくりの大切さ・楽しさを学んでもらっています。



体育館・駐車場の貸し出し

当社は福利厚生施設として専用の体育館を所有しています。普段は主に社内の部活動で使用していますが、行政を通じて各種団体にも貸し出しており、中学生のクラブ活動の試合、各種選挙の開票所、地域イベントの駐車場として利用いただいているいます。

● 地域貢献

綾部工業研修所

「綾部工業研修所」は1966年、京都北部の中堅技術者を育成するべく、当社の呼びかけで地元企業が中心となり設立されました。この研修所は当社の社員に限らず広く門戸が開かれており、これまでにおよそ1500名の卒業生を輩出しています。週1回で1年間、就業時間後の約2時間の夜間学校として開校され、毎年20~30人が学んでいます。当社の従業員も、生徒(ときには講師)としてこの研修所に通い、地元の仲間たちとともに研鑽を積んでいます。



地域イベントへの参加

●あやべ水無月祭り

「祭りを通じて、地域の活性化に繋げたい」との思いから、地域の夏祭り「あやべ水無月まつり」へ参加しています。若手が中心となって「日東よさこい連」を結成し、祭りを盛り上げています。祭りの翌日には、地域住民の方と会場周辺の清掃活動を行っています。地域の祭りを継続・発展させるためにも、大切な取り組みであり積極的に参加しています。



●あやべ由良川花壇展

花木や園芸、緑に親しむイベントである「あやべ由良川花壇展」に参加しています。当社では、新入社員が自らデザインを考え苗を植えることで、花の芽生えとともに「仲間意識」の芽生えも育んでいます。



●あやべ産業まつり

地域のイベント「あやべ産業まつり」にて子供たちに職業体験の場を設けており、ねじ締めの楽しさ・ねじの大切さを伝える機会として「ねじ締め」体験を実施しています。



●駅伝大会

綾部市内で開催される駅伝大会に陸上部や各部署の有志が参加しています。スポーツを通じて地域の方々との交流を図っています。



日東レクリーダー会

1974年に「日東レクリーダー会」が発足しました。職場のレクリエーション振興を目的に創立されましたが、その活動が評価され、地域のイベントや小学生のキャンプファイヤーへも積極的に参加するようになりました。活動の功績をたたえられ、京都府の表彰を受けたこともあります。2003年、惜しまれつつ解散しましたが、当会の活動が今日の当社の地域貢献活動の礎となっています。

● グローバルCSR

小学校訪問(インドネシア)

インドネシアでは、従業員が現地法人近くの小学校を訪問し、日本語や日本文化、日本のあそびなどについての学習会を行いました。チャンバラや折り紙などのあそびを実際に体験し、楽しんでもらいました。現地でも日本のアニメや漫画は大人気!子どもたちはみな、日本の文化に興味津々でした。



海外研修生受け入れ

当社では2013年より「海外技能実習生制度」を導入し、東南アジアを中心とした若い人財を受け入れています。研修生は、1年間の当社での研修を経て、ねじの製造技術や機械の扱い方、日本語の勉強をし、日本の文化を学んで帰っていきます。研修生と当社の“絆”は意外なところにも。なんと、インドネシアの研修生がデザインしたねじをモチーフにしたキャラクターがもとになり、当社の公式キャラクター「ねじっこくん」が誕生しました。彼の母国にある子会社では、ねじっこくんのイラスト付き製品運搬用トラックが今日もねじを運んでいます!



● 受験生応援ゆるみ止めねじプレゼント

当社はBtoB(企業間取引)を主とするメーカーであることから一般消費者と接する機会は多くありませんが、ねじの大切さを知りたいという想いから「受験生応援ゆるみ止めねじプレゼントキャンペーン」を2014年から開始しました。ねじはモノとモノをつなげるもの。ねじによってモノがつくられ、モノを介して人と人はつながります。毎年多くの方から届く喜びのコメントが当社の励み・活力にもつながっており、近年では当社の従業員が近隣の中学校や高校に直接持参する活動も行っています。

2014年～2018年で
合計14,777人
にプレゼントしました!



● その他の社会貢献

奨学生制度

2010年、若い世代の人財育成支援を目的とし、奨学生制度が運用開始されました。対象は大学学士課程もしくは大学院修士課程在学中の理工系学生で、人物・学業に優れている方に応募の資格があります。奨学生は在学中の最大6年間、毎月5万円が支給されます。さらに、当社に入社し3年以上勤務した場合には返済が免除されます。2012年には「長期派遣留学生支援奨金規定」も定められ、日本から外国に所在する大学へ留学する日本人学生への奨学生支援制度もできました。どちらもまだ実績がなく、未来を担う若者を支援する制度として広く認知いただけるよう取り組んでまいります。

社会貢献特別表彰について

当社では「社会貢献特別表彰」があり、ボランティア活動やその他の行いなどによって地域、社会に貢献した従業員に対し表彰がされます。過去の受賞者の功績として、レクリーダー活動、地域のスポーツ普及への貢献、綾部太鼓演奏指導による伝統文化の継承、社会福祉事業への寄付、骨髄移植などがあります。当社は、会社として社会貢献をするだけでなく、社会貢献をする従業員を応援しています。